太政大臣

長官ヘ

三等出仕　土屋正固

書記官　記名

沼海府縣ヘ達ノ義上申

當使管下渡島國福山小松前町栖原小右衛門
所有船両全九兵庫港ヨリ函館ヘ航海ノ節本年
四月三十日青森縣下陸奥國津軽郡深浦沖合ニ於
テ暴風怒濤ノ為同船便乗人函館大黒町ヘ寄地
平岡平虎ノ義誤テ海中ヘ陥候段行方不相知

一本縛等有之候故費途ハ揃切收入ノ上相納
更ニ定額常費トシテ大蔵省ヨリ受取来候處各事
業上ニ適當ノ經費ヲ期スヘキモノナキニアラス（銅）
（増減ノ）（隔ニ其利）（依テ）（勘定外ニ備ヘ）
運ニ至リ候ヲ俟チ更ニ去ル十年七月六日伺濟
（改正）
條例ニ準拠シ當使定額内ヲ以テ該費ヲ區分
（條例ノ設ケ）（僕大減）
来ル十二年度ヨリ施行ノ積リ有之候ヘハ協議濟ノ上（改正）條
（該）
別紙條例相添ヘ此段上申候也

明治十二年　月　日　開拓長官黒田清隆

太政大臣三條實美殿